

## 研究機関名：東北大学

受付番号：	2012-1-367
研究課題名	ヒト子宮癌組織での性ステロイド関連ホルモンおよびレセプターの発現
研究期間	西暦 2012 年 11 月 (倫理委員会承認後) ~ 2017 年 10 月
対象材料	<input checked="" type="checkbox"/> 病理材料 (対象臓器名 子宮 ) <input type="checkbox"/> 生検材料 (対象臓器名 ) <input checked="" type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記材料の採取期間	西暦 2011 年 3 月 ~ 2012 年 9 月
意義、目的	子宮内膜癌は近年急増しており、患者数は 10 年前に比較して 2 倍以上に増加している。子宮内膜癌は女性ホルモン依存性のがんとされており、その発生と進展にはエストロゲンが関与しているとされるが、詳細はいまだに不明である。そこで本研究では、エストロゲンを中心とした性ステロイドホルモンの作用と動態に焦点を当て、性ステロイド及び代謝産物の濃度測定、性ステロイド関連物質、性ステロイド受容体の免疫染色を施行し、子宮内膜癌の発生進展に性ステロイドホルモンの動態がどのような影響を与えているかを検討する。
方法	2011 年 3 月 ~ 2012 年 9 月までに通常診療にて採取保存された、子宮内膜組織の病理検体 (ホルマリン固定パラフィン包埋および凍結検体) および血液検体、70 例程度を検討の対象として用い、性ステロイドホルモン、ホルモンレセプターの免疫染色と、性ステロイドホルモンおよび代謝産物の濃度測定を施行し、組織内および血液における発現部位・発現量を評価する。ついで各種臨床病理学的因子や予後との関連を後方向視的に解析する。発表の際には、患者の氏名、イニシャル、カルテ番号の情報が公表されることはなく、研究対象者に危険や不利益が生ずることはない。
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学災害科学国際研究所・災害産婦人科学分野 (産婦人科兼務) 伊藤 潔 (研究統括者) 980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1 TEL : 022-717-7254 (内線 3684) FAX : 022-717-7258 E-mail : kito@med.tohoku.ac.jp